

# 大雨に対する生徒の安全確保

## ～避難指示【警戒レベル4】で必ず避難～

梅雨の候、明日は「大雨」という天気予報が出されています。また、コロナ禍の中、土日の部活動も停止するなど、思うように予定が立たない状況にあり、いち早くコロナが終息することを願っているところです。

さて、このような中、明日5月20日から、内閣府・消防庁から別紙のとおり避難にかかる情報が発表されました。今後も、気象情報に十分に留意し、緊急時に備えるとともに、生徒の安全確保に努めてまいります。

その際は、気象情報に留意し、市教育委員会や近隣の学校とも相談しながら、「早めの下校」、「自宅待機」や「時間を遅らせての登校」等々、学校からの一斉メールや、必要に応じて個別連絡を行いますので、よろしくをお願いします。

また、生徒には、学校において、下記事項について指導しますが、家庭においても十分に安全確保について話し合われてください。

- ・川や側溝等、増水した所では、道路の端の方を通行しないようにすること。
- ・川におりたり、覗き込んだりすることがないようにすること。
- ・土砂災害も予想されるため、崖の近くには近寄らないようにすること。
- ・自宅から学校までの間に、危険が予測されるような場所は避けて通るようにすること。
- ・避難をする場合は、避難準備物や避難場所等を確認すること。

別紙資料に記載されていますが、**避難勧告が廃止され避難指示で必ず避難**とされました。避難とは難を避けることであり、安全を確保することです。安全な場所にいる場合は、避難する必要はありませんが、普段から自宅や周辺的环境等や避難行動について考えていきましょう。

「自ら学び 心身ともに しなやかでたくましい生徒の育成」  
長崎市立淵中学校 校長 吉原 幹男